

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	家族アンケートの中から職員によつての対応にばらつきがあるため会議等行って統一してほしいとご意見があったためそれに向けて取り組んでいく。	職員間で情報共有をし対応を統一する。	職員会議、面談を通じ統一した対応を行えるようにする。	3ヶ月
2	20	今までの「福寿草」と違ったアレンジをして家族に見やすく、わかりやすく伝えるよう工夫をする。	福寿草を通じご家族へあさぎりでの入居者がどのような活動をしているのかを伝える。	主に写真を多く載せていたが、今後は担当職員から入居者の様子を伝えるメッセージを添える。	12ヶ月
3	13	職員のスキルアップ	認知症の理解を深め研修や日々の支援を通じ専門職としての自覚を持つ。	職員へ外部、内部研修の情報提供し参加を促す。参加後、会議などの場で研修報告を必ず行うようにし、学んだことを職員間で共有し実践できるようにする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月